

品 質 方 針

1. 顧客との密接な打ち合せにより成果品の要求事項を的確に捉え、技術力を駆使し、丹誠を込めて顧客の期待する高いレベルの成果品を提供する。
2. 品質マネジメントシステムの要求事項を満たし、その有効性を継続的に改善することにより、手戻り、クレームを撲滅する。
3. 新しい技術と情報を積極的に取り入れ、継続的に社員教育を実施して、それらの共有化をはかり、常に顧客のニーズに応えうるプロ集団を目指す。
4. この方針を確実に実行するため、各部門長に品質目標の設定・実施・定期的な見直しを行わせる。

2024年4月1日

株 式 会 社 大 輝
代表取締役 竹 村 憲 吾

